

パニツムマブ・イリノテカン療法

治療スケジュール

	外観	お薬名	薬の効果	スケジュール (点滴時間)	
				1日目	2-14日
1		グラニセトロン デキサメタゾン ホスアプレピタント	吐き気止め アレルギーを 抑える	30分	お休み
2		パニツムマブ	腫瘍の増殖を 抑える	60分	お休み
6		イリノテカン	腫瘍の増殖を 抑える	90分	お休み

☆点滴治療中に気をつけて頂きたいこと
＜アレルギー症状＞

*2回目以降でも出ることがあります。

*点滴2時間以内に出ることが多いです。

- ・ 息苦しい
- ・ 顔がほてる
- ・ 胸が痛い
- ・ 汗が出る
- ・ 心臓がドキドキする
- ・ 発疹が出る

このような症状があればすぐに看護師に伝えてください。

治療の副作用について

吐き気 嘔吐

個人差はありますが、点滴開始後1～4時間後より始まり、通常1～7日以内に治まります。

<対策>

- ・ 食べられるものを無理せず、食べられるだけ食べてください。
- ・ 水分をなるべく摂ってください。（スポーツドリンク、お茶など）
- ・ 脂っこい食べ物は消化に悪いので、適度に食べてください。
- ・ 気分転換に音楽を聴いたり、自分の好きなことをするのも良いです。
- ・ 吐き気止めの薬があるので、我慢せずに看護師に伝えてください。

骨髄抑制

血液の成分（白血球、赤血球、血小板）が低下することで、骨髄抑制は、治療後8～12日頃に起こりやすいです。

1) 白血球が低下すると感染症を引き起こしやすくなります。

<症状>

- ・ 風邪のような症状（咳、熱など）
- ・ 膀胱炎のような症状（排尿時痛など）

お休み

<対策>

- ・ 人ごみを避けてください。（外へ行くときはマスクを付ける）
- ・ 外出から帰ったら、うがい、手洗いをしてください。
- ・ 傷をつくらないようにしましょう。
- ・ 入浴、歯磨きをしっかりと体を清潔に保つようにしましょう。
- ・ 必要に応じて、抗生物質や白血球を増やす薬を使うことがあります。

2) 赤血球が減少すると、貧血症状（動悸、息切れ、だるさ、ふらつき）が起こります。

<対策>

- ・ ゆっくり起き上がるようにしましょう。
- ・ めまい、ふらつきがひどい時は、看護師に伝えてください。

3) 血小板が減少すると、出血しやすくなります。

<対策>

- ・ やわらかい歯ブラシで、やさしく歯磨きしてください。
- ・ 鼻を強くかまないでください。

皮膚障害

上皮細胞の増殖を抑える薬の治療を受けたほとんどの患者さんでみられる症状です。

- にきびのような発疹やふき出もの
- ひどいかゆみ、皮膚の乾燥
- 爪のまわりの炎症 など

<対策>

- 入浴やシャワーで清潔を保持しましょう。刺激の少ない石けん、ぬるま湯を使用し、皮膚に負担をかけないようにしてください。
- 入浴後は保湿剤を塗って乾燥を防ぐようにしましょう。
- 外出時は日光にあたらないように気をつけましょう。紫外線予防効果の高い日焼け止め（SPF高値、PAの大きいもの）を使用しましょう。

口内炎

治療後5～14日に起こりやすいです。治療前に虫歯を治し、こまめとうがいをして常に口腔内を清潔に保ちましょう。歯ブラシは柔らかいものを使うと良いです。口内炎ができた時は塗り薬やうがい薬を使うこともできます。

電解質濃度の低下

血液中のマグネシウム、カルシウム、カリウムなどの電解質が低くなることがあり、極端に低下すると以下の症状が現れることがあります。その場合、必要に応じて電解質を補充していきます。

- 吐き気・嘔吐
- 手指やくちびるのしびれ
- 筋肉痛、筋肉のけいれん
- 錯覚や幻覚

イリノテカンの下痢

イリノテカン投与中または投与直後に出る場合と24時間以降に出る場合があります。

<対策>

- ・ 下痢が起きたら必ず知らせてください。
- ・ 水分補給を心がけましょう。

イリノテカン点滴時の症状

一時的に、汗が出る、顔がほてるなどの症状が出る場合があります。お薬で使うことで改善しますので、看護師に伝えてください。

脱毛

個人差はありますが、投与3～4週間後あたりから毛が抜け始めます。脱毛は一時的なもので、投与が終了して6～8週間後ごろには毛が生え始め、約半年でほぼ回復します。

<対策>

- ・ 毛先のやわらかいブラシを使いましょう。
- ・ シャンプーは中性の刺激の少ないものを使いましょう。
- ・ スカーフ、帽子、かつらなどを使う方法もあります。

＊カツラのご相談は外来化学療法室看護師までお申し付けください。

副作用の出方はかなり個人差があります。お気づきの点や心配な点はいつでもお気軽に医師、看護師、薬剤師までご相談ください。